

OKANAMI



広報誌
vol.55

2020年7月発行

2020 SUMMER

高齢者施設での感染症対策

介護老人保健施設第2おかなみ施設長
柊田 慎一

血管撮影装置が新しくなりました
2020年度新入職員紹介
岡波看護専門学校長ご挨拶

高齢者施設での感染症対策

介護老人保健施設第2おかなみ施設長 梶田 慎一

感染症は流行性疾患として、歴史に刻まれてきた貴重な疾患群である。現代のような医療水準が確立する前から、人は感染症と対峙し、封じ込めることに留意してきた。その一部は現在、感染予防策として重要性を増しつつある。つまり感染症は現在の医療が直面する壁を乗り越える示唆に富んだ疾患であると実感される。

一方で、感染症は日常で最も遭遇する疾患でありながら、その全貌はいまだ我々に明かされていない。近年、重症急性呼吸器症候群(SARS)、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、新型インフルエンザ、中東呼吸器症候群(MERS)など新興感染症が報告されてきたが、現在は新型コロナウイルス感染症である。中国武漢から始まり瞬く間に全世界にパンデミックに広がり、30万人を超える死者を出し、今までの生活基盤を大きく変えつつある。死亡に至る危険因子は高齢者で持病のある人々と言われているが、まさしく老健はその集合体である。

高齢者施設において感染予防には基本的に標準予防策を行い、状況によって个人防护具を追加的に使用することになる。

標準予防策(standard precautions SP)とは、感染予防の1つの考え方であり、その根底思想は「人の体液には感染性があるもの」として扱うというものである。したがって、血液、精液や喀痰はもとより、尿や糞便、粘膜や創傷のある皮膚も同様に考えなければならない。

標準予防策の主な要素は以下の通りである。

- 手の清浄化

- 个人防护具の使用
- 鋭利な器具の安全な使用と破棄
- 器具と環境の清浄化
- 患者の配置
- リネンと廃棄物の管理

標準予防策のうち、特に重要なものは手洗いと手袋の着用である。手洗いはすべての感染予防の基本的な手技である。

高齢者施設で遭遇する代表的な感染症はインフルエンザである。インフルエンザ治療は確立されているが、マスクの着用のほか、予防接種の実施が推奨されている。マスクは一般的なサージカルマスクで十分である。

第2おかなみでは、入所者の予防接種を積極的に行っており、又、このインフルエンザと吐物の付着した衣服や床から飛沫感染も起こす感染性胃腸炎の原因であるノロウイルスについては毎年全職員が対象のICT(Infection Control Team)の講習を受けている。さらにSPについては年2回の研修を行っている。

感染症には予防対策が最も重要であり、現在新型コロナウイルス感染症に対しても、人との接触を控える対策が取られてはいる。

人との接触を控える意味で面会禁止の処置があるが、長引く面会禁止処置は入所者を抑うつ状態にしたり、認知症状を進行させたりすると報告されており、頭の痛いところであり、一刻も早い収束を願っている。

● 岡波総合病院の理念 ●

人々の健康と幸せのために、『人間としての愛』の精神をもって心からの医療と福祉を提供していきます。

● 岡波総合病院の基本方針 ●

1. 私達は、「至誠・注意・満足」の院是の基に、患者様と信頼を共有できるように心の通じた医療サービスを実践いたします。
1. 私達は、医療水準の日々向上をめざし、高度適正な医療を実践いたします。
1. 私達は、患者様に心温まる細心の看護と介護の提供を実践いたします。
1. 私達は、地域の医療福祉機関との連携を密接にとり、患者様すべてに公正な医療の提供とプライバシー保護を実践いたします。

● 患者様の権利 ●

1. 患者様は、だれでも良質な医療を公平に受けることができます。
1. 患者様は、病名・検査・治療などについて理解しやすい言葉や方法で十分な説明と情報をうけることができます。
1. 患者様は、十分な説明と情報提供を基に治療方法などを自らの意思で選択することができます。また別の医師の意見を求めることもできます。
1. 患者様は、自分の診療記録の開示を所定の手続きを経て求めることができます。
1. 患者様は、個人の情報やプライバシーについて保護されます。
1. 患者様は、健全で良質な医療水準を確保するため医療サービスについて提言することができます。

新任医師



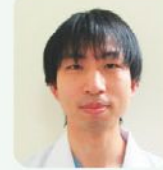
いこま こうへい
生駒 興平 医師
循環器内科
消化器病専門医
内視鏡専門医
内科認定医
令和2年4月1日 採用

内科系疾患全般に診て、地域医療に貢献しようと思います。よろしくお願いいたします。



いいだ こうた
飯田 孝太 医師
泌尿器科
日本泌尿器科学会専門医
日本癌治療学会認定医
令和2年4月1日 採用

本年4月に赴任となりました飯田です。泌尿器科に関して、何でもお気軽にご相談下さい。よろしくお願いいたします。



なかむら よしふみ
中村 佳史 医師
内科(消化器内科)
総合内科認定医
令和2年4月1日 採用

4月から当院に赴任しました。これまで県内の病院で消化器内科医として働いておりました。伊賀の医療に貢献できるよう頑張りますので、お願いいたします。



かどさか くんべい
門阪 薫平 医師
内科、消化器内科(膵臓、胆のう)
産業医
令和2年5月1日 採用

5月から岡波病院でお世話になっている門阪です。近畿大学では主に膵臓がん、胆のうがん、胆管がんを専門にしておりました。伊賀の消化器医療へ貢献できるよう頑張ります。



みなみ なおき
美波 直岐 医師
整形外科
令和2年5月18日 採用

この度、整形外科医として着任しました。趣味はバドミントン、山登り、自転車です。精一杯地域の患者さんの為に頑張りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



えもり こういち
江森 功一 医師
研修医
令和2年4月1日 採用

令和2年4月1日より初期研修医として働かせて頂くことになりました。どんなことにもチャレンジしたいと思っておりますので、お気軽にお声掛けして頂けたら幸いです。よろしくお願いいたします。

退職医師

整形外科 釜谷 佳幸 医師 令和2年6月30日付



血管撮影装置が新しくなりました!

放射線部 上田 健司

血管撮影とは、足の付け根や肘、手首の動脈からカテーテルという細い管を挿入し、血管の走行や血流状態を検査する方法です。この手法を用いて脳梗塞の血栓回収術や脳動脈瘤に対するコイル塞栓術、肝癌に対する肝動脈化学塞栓療法や心筋梗塞に対する冠動脈形成術などの血管内治療が行われます。

これらの治療を行うのに欠かせないのが血管撮影装置です。

この度、血管撮影装置の更新が行われ、4月20日より新装置による撮影を開始しています。

新装置の主な特徴

1. 精度の高い検査・治療

最先端の画像処理エンジンを搭載し、高精細な画像を提供でき、精度の高い検査・治療が実現されました。

2. 被ばく線量の大幅な低減

患者様の被ばく線量をリアルタイムに表示する機能や、診断に必要な画質を保ちながら被ばく線量を低減する機能を有し、患者様の被ばく線量はもとより術者の被ばく線量も低減されました。

3. CTライクイメージング(Alpha CT)

血管撮影室にいながらにしてCT検査のような画像が得られ、複雑な血管走行などを簡単に把握することができ、検査時間の短縮と精度の高い検査・治療につながります。



新装置更新によって、より安全・安心で、患者様の身体への負担の少ない検査や治療ができるようになりました。



新入職員 紹介

C3
うすい かほり
臼井 香保里
看護師

患者様・ご家族に寄りそった素敵なナースになれるよう頑張っています。

C3
くぼ ななみ
久保 七海
看護師

どんな事も丁寧に、最後まで取り組みます。新しい事だらけで学ぶことも沢山ありますが、自分と向き合いながら精一杯頑張ります。

C3
はなし 端無 いづみ
看護師

患者様のために誠心誠意を持って努めたいと思います。笑顔と挨拶を大切に頑張ります。

C4
むらた くみ
村田 久美
看護師

学ぶ姿勢を忘れずに、正しい知識・技術を身につけて患者様やご家族、スタッフからも信頼される看護師になれるようがんばります。

C4
やまもと あみ
山本 亜美
看護師

日々、先輩方から学び正しい知識を身に付け、患者様やご家族の方から信頼していただけるような看護師になりたいです。よろしくお願いします。

C5
おおや
大屋 はるか
看護師

不安な事などたくさんありますが、患者さんを笑顔にできるよう精一杯頑張りたいと思います。私自身も笑顔を第一にしていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

C5
さかもと たくみ
阪本 匠臣
看護師

素直な気持ちをもって、患者様とその家族の身体と心の両面へ寄り添い、その人たちに必要とされる看護を行っていききたいと思います。

C5
みなみ まゆ
南 真由
看護師

早く病棟に慣れて、自立できるように頑張ります。

E3
いながき あや
稲垣 彩
看護師

どんなときも、患者様やご家族様の心に寄り添える看護師になりたいと思います。

E3
こだま げんたろう
児玉 源太郎
看護師

日々の学びを大事にして、少しずつでも成長していきたいです。よろしくお願いします。

E4
あべ あすか
阿部 明日香
看護師

社会人経験を積み、30代で看護師になりました。知識を高め技術を磨き、患者さんに寄り添える看護師になれるよう頑張ります。

E4
まつなが かな
松永 佳奈
看護師

これから覚えることがたくさんありますが、一日一日を大切に看護を学び、実施していきたいです。

N2
きむら かけし
木邨 豪志
看護師

分からないこと、迷惑をかけることもあると思いますが、少しずつでも知識・技術を磨くとともに、多くのことを先輩看護師から学び、吸収していきたいです。そして自分が看護師を目指すきっかけとなった「患者さんに寄り添う」という思いを忘れずに業務に臨んでいきたいです。

N3
ふじおか ゆうか
藤岡 優歌
看護師

思いやりの心と笑顔を忘れず、信頼される看護師を目指して精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

N3
ふじもり たくみ
藤森 巧
看護師

私は伊賀生まれ、伊賀育ちです。生まれ育った伊賀の町で「医療」という形で貢献していこうと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

W
おおやぶ かおり
大藪 香織
看護師

患者様の退院後の生活も意識しながら一人一人に合った看護を提供していけるよう努めていきたいと思っています。

W
ささき ちなつ
佐々木 千夏
看護師

患者様の気持ちに寄り添うことができるよう、毎日笑顔を忘れず頑張ります。よろしくお願いします。

N2
あずま ゆか
東 由佳
クラーク

早く仕事に慣れて、役に立てるよう頑張ります。わからないことばかりでご迷惑おかけすると思いますがよろしくお願いします。

リハビリテーション科
きのした ひなこ
木下 日菜子
理学療法士

私は、患者さんに親身に寄り添い、頼っていただける理学療法士になりたいです！一生懸命頑張ります。よろしくお願いします！

リハビリテーション科
さいとう まき
斉藤 真紀
理学療法士

笑顔と思いやりのある理学療法士を目指します。よろしくお願いします。

リハビリテーション科
さか かずや
坂 和也
理学療法士

知識・技術の向上はもちろんのこと、患者様が元気に日常生活に復帰できるよう一生懸命治療を行っていききたいと思います。

リハビリテーション科
さかい ゆか
堺 結香
理学療法士

思いやりと笑顔のある理学療法士になりたいです。一生懸命頑張ります。

リハビリテーション科
はぎおか ひろまさ
萩岡 裕柁
理学療法士

患者様を思いやる気持ちを持ってリハビリテーションをしていきたいです。一生懸命頑張ります。

リハビリテーション科
ふくもり あかね
福森 茜
理学療法士

まだまだ未熟ですが、笑顔を忘れずに一生懸命頑張ります。

リハビリテーション科
きたやま しょうた
北山 尚汰
作業療法士

患者様の気持ちに寄りそい、コミュニケーションを大事にがんばっていきます。よろしくお願いします。

リハビリテーション科
なかきた じゅんや
中北 順也
作業療法士

知識や技術を身につけて、患者様に安心・信頼していただけるように一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

リハビリテーション科
ほまなか さとみ
濱中 聡美
作業療法士

患者様に喜んでいただけるリハビリテーションを提供できるよう頑張りたいと思います。ご指導よろしくお願いします。

リハビリテーション科

ますかわ ゆりか
益川 友里花
作業療法士

患者様の出来るようになりたいことを叶えられるよう、たくさん勉強し知識を増やして、共にリハビリを乗り越える作業療法士になりたいと思います。笑顔忘れず、元気に頑張ります。

リハビリテーション科

やまもと なみ
山本 那未
作業療法士

一生懸命頑張ります！患者様を第1に考え心に寄りそえるOTになりたいです。ご指導よろしくお願いします。

リハビリテーション科

みつかわ ゆきこ
光川 友季子
言語聴覚士

患者様の主体性を大切にしたりハビリテーションを目指します。

中央検査部

たなか こうすけ
田中 耕輔
臨床検査技師

1日でも早く一人前の臨床検査技師になり、疾患の早期発見、治療に貢献できるよう努力していきたいと思っています。よろしくお願いします。

放射線部

いわくら さき
岩倉 早希
診療放射線技師

笑顔忘れずに、日々成長できるように努力していきます。よろしくお願いします。

放射線部

わかやま かあい
若山 佳愛
診療放射線技師

知識や技術を身につけ少しでも早く診療放射線技師として活躍できるようにがんばります。よろしくお願いします。

CE部

たけわか しゅうへい
竹若 周平
臨床工学技士

早く職場の雰囲気になれるように努力していきます。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、よろしくお願いします。

眼科

かなお りょうき
金尾 凌輝
視能訓練士

患者様のお役に少しでも立てるように、精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

眼科

かわさき あいこ
川崎 愛子
視能訓練士

患者様は何かの不安を抱えておられるのでその不安を少しでも解決出来るような視能訓練士になりたいです。

栄養科

かみいち まゆみ
上市 麻友美
栄養士

一つ一つの作業・行動を丁寧に、迅速にしていこうと思います！

医事課

いまい ゆうや
今井 悠哉
事務員

私はこの病院に入職し、患者さんの記録や診療情報を扱う者として日々責任を持って業務に尽くしたいと考えています。その為には覚えるべき内容が膨大にある中で、時間を掛けながらも確実に業務を遂行して参ります。

医事課

ふかわ あやみ
福川 絢水
事務員

地域医療を支える一員である自覚を持ち、いち早く仕事を覚えお役に立てるよう、精進したいと思っています。よろしくお願いします。

医事課

やましお ともゆき
山下 智之
事務員

1日でも早く、患者様や職員の方に信頼されるよう、努力していきます！よろしくお願いします。

健康管理センター

にしうら さゆこ
西浦 紗弥子
事務員

初心の気持ちを忘れず、日々の経験を生かし頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。

訪問看護 おかなみ

おかだ まなみ
岡田 麻奈美
看護師

利用者さんのご自宅に訪問させて頂くため、より生活に密着し、利用者さんはもちろん家族の方にもしっかりと寄り添い、温かい看護を提供していきたいです。

居宅 おかなみ

さかもと よしお
坂元 淑恵
ケアマネジャー

一日でも早く仕事に慣れ、頑張っていきたいです。宜しくお願いします。

老健 おかなみ

にしだ あおい
西田 葵
管理栄養士

入所者様や患者様が安心・安全で美味しい食事作りにも携わっていきたくと考えています。これからよろしくお願いします。

老健 伊賀ゆめが丘

あらい あおい
新井 葵
介護福祉士

介護実習での経験をいかして精一杯笑顔で頑張ります！



マスクの寄贈を受けました
2020.4.22

吉田電機商工株式会社(代表取締役:吉田重三)様より、3,600枚のマスクの寄贈をいただきました。

マスク入手が非常に困難な時期でしたので、大切に使用させていただきました。

有難うございました。



(左より、吉田様、山内常務様、伊川事務長)



口は衰えていませんか？ オーラルフレイルとは

言語聴覚士 竹内 梓



“フレイル”とは“虚弱”ということで、高齢者の多くがフレイルの段階を経て要介護状態に。65歳以上の11%がフレイル！そのなかでも“オーラルフレイル”とは口腔機能（咀嚼・舌運動）の軽微な低下や食欲低下・食の偏りなどを含む衰えの一つです。日常生活でなんとなく話しくかたたり、噛めない食品が増えたり、飲み込んだ際にムセたりするなど口まわりのささいなトラブルはありませんか？運動機能の加齢変化と違い“オーラルフレイル”は自覚がないまま見過ごしやすいですが、身体的フレイルや要介護認定、死亡リスクが近づくことを知らせるサインになります。ささいな衰えを意識し、適切に行動することがオーラルフレイル対策の第一歩になります。

あなたはオーラルフレイル？

日本歯科医師会 ホームページより▶

自分の口の健康状態を知って、
オーラルフレイル対策を

4点以上で危険性が高い!!



オーラルフレイルのセルフチェック表

質問事項	はい	いいえ
<input type="checkbox"/> 半年前と比べて、堅い物が食べにくくなった	2	
<input type="checkbox"/> お茶や汁物でむせることがある	2	
<input type="checkbox"/> 義歯を入れている*	2	
<input type="checkbox"/> 口の乾きが気になる	1	
<input type="checkbox"/> 半年前と比べて、外出が少なくなった	1	
<input type="checkbox"/> ささいか・たくあんくらいの堅さの食べ物を噛むことができる		1
<input type="checkbox"/> 1日に2回以上、歯を磨く		1
<input type="checkbox"/> 1年に1回以上、歯医者に行く		1

*歯を失ってしまった場合は義歯等を適切に使って堅いものをしっかり食べることができるよう治療することが大切です。

合計の点数が

- 0～2点 オーラルフレイルの危険性は低い
- 3点 オーラルフレイルの危険性あり
- 4点以上 オーラルフレイルの危険性が高い

出典：東京大学歯学部総合研究機構 野中五郎 監修

かかりつけ歯科医に定期的に通い、
ずっと笑顔で“健康長寿”を目指しましょう!

いつまでも元気で、
おいしく食べられるように…



発行：2019年12月



残っている薬、 たくさんありませんか？

薬剤部 上窪 淳子

飲み忘れや、自分で判断して飲んでいない薬が、家にたくさんありませんか？

このような薬を「残薬」といいます。金額に直すと年間500億円以上あるともいわれています。

残薬が出る理由は様々です。例えば「お医者さんには、残薬があることを言うのがはずかしい」や「シップや睡眠薬などは、一度にたくさんもらえないから、残っていても毎回もらっておこう。」などです。

また、最近では、ジェネリック薬品（新薬と同じ有効成分、同じ効き目でありながら、低価格）に変わる事があります。「今回もらった薬の名前が今までの薬と違うから、薬が増えたと思って、残薬と一緒に飲んでいた。」という話や、「残薬が多すぎて古いものは捨てた。」という話も聞かれます。

こんな時は、気軽に薬剤師に相談してください。薬剤師は残薬が使用可能な状態であるか確認します。必要な時には医師に相談し、残薬の使用許可を得ることが出来ます。

残薬を有効に使い、安全にお薬を飲みましょう。さらには、国の医療費負担の削減にも繋げていきましょう。



退院後を見据えた 床ずれのケア

看護部 山田 佳世

「褥瘡（一般的に床ずれ）」は、身体の一部に圧迫が加わることで血流が悪くなりできてしまう創のことをいいます。当院には褥瘡対策・NST委員会というものが、ケアを検討・評価しています。退院後、再発や新しい褥瘡が出来ないようにケアすることも病院看護師の大きな役割です。退院先の施設や在宅に合わせ、スキンケアの方法を家族の方や、介入するスタッフ達と相談しながら、介護指導を行っています。また、除圧方法や体位の工夫、購入しやすい栄養補助食品などの活用も含め、退院後も「その人らしく」生活できることを考えて多職種との連携強化に努めています。退院後の生活で気になることがあれば、遠慮なくスタッフにお尋ねください。



～社会医療法人 畿内会 岡波看護専門学校～

学校長からのご挨拶

湯村 美雪

令和2年4月1日より社会医療法人畿内会岡波看護専門学校の校長に就任させていただきました。微力ではございますが看護師の育成に精励いたす所存ですので、何卒倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

就任直後の令和2年度（30回生）の入学式は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、新入生・教職員だけで教室での入学許可式となりました。入学式を楽しみにされていたご家族におかれましては、とても残念なお気持ちだったことと思います。お子様の学生生活は、できる限りホームページで見えけるように担当教員が尽力してくれていました。しかし、入学後に学内で勉強ができたのは約1週間のみでした。4月17日には、緊急事態宣言が発出され、感染防止のため顔を覚える時間もなく自宅学習を余儀なくされました。

看護師は、看護専門学校において3年間で履修総計97単位学びますが、そのうち74単位が講義、23単位が病院や施設における臨地実習となっています。3年間在学後に看護師国家試験を受けなければなりません。

このため緊急事態宣言の発出のもと、急遽、榊事務長を中心に遠隔授業の準備を始めました。学内で教職員や学生へのデモンストレーションを行い、どこよりも早く遠隔授業を開始するに至りました。教員たちは、慣れない遠隔授業に取り組み、3年間で必要な単位の修得ができるようにと課題の作成、講師の調整や実習先への連絡など例年と違うカリキュラム調整に悪戦苦闘の毎日を送っています。自宅学習中には、学生たちの様子を確認するためにオンライン（Web）にて毎日点呼し、一人ひとりの顔を見て健康確認してから授業を行っています。看護師を目指す方へのオープンキャンパスは従来通りにはできませんが、他の方法で学校の様子を皆様にお伝えしたいと考えております。学生の様子や学校の様子を是非ご覧ください。

このような異例の事態の中でも、看護教育に係わる方々や全教職員、学生・ご家族の方と協力しあい乗り越えられるよう頑張りたいと思っております。今後ともどうぞご理解・ご協力いただきますようお願い申し上げます。



社会医療法人 畿内会

岡波看護専門学校

学校見学&Web相談会
随時受付中!

詳細はホームページを見て下さい
乞うご期待♡

